

「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

CSサポーターの活躍

日南町ではCSサポーターとして、多くの方や団体に登録していただいています。こども園、小学校、中学校の活動に参加してもらい、子どもたちの成長を助けていただいています。昨年度の参加者延べ人数は518人でした。今年度も読み聞かせや放課後遊び、マラソン大会などで子どもたちと関わり、学校と地域をつなげていただいています。CSサポーターのみなさん、本当にありがとうございます。

日南町ホームページには活動の様子が載っています。QRコードを載せていますので、一度ご覧になってください。興味を持たれましたら、同ページにあるCSサポーター加入申込書に記入の上、日南町教育委員会までご提出ください。

ホームページのアドレス↓

<https://www.town.nichinan.lg.jp/soshikikarasagasu/hoikuen/nichiomoi/20052.html#support>



←QRコード



社会教育あれこれ

鳥取県立図書館での講演会をライブ上映します。

日南町図書館 文学講座

「平安文学の人物像」

平安文学に描かれる中宮定子^{ちゅうぐうさだこ}、藤原伊周^{ふじわらのこれちか}、藤原道長などの登場人物について、『枕草子』『栄花物語』^{えいが}といった文学作品と史実とを合わせてお話しいたします。

11月30日(土) 午後1時～3時

日南町役場 防災会議室

講師：高橋 由記 氏

流通経済大学教授、紫式部学術賞

参加無料／申込不要

※本講座は、鳥取県立図書館主催「郷土文化講演会」のサテライト会場の一つとして開催します。

※個人でのオンライン視聴も可能ですので、希望される方は日南町図書館へお問い合わせください。



鳥取県立図書館提供



◆平安文学と日南町との関わり◆

平安王朝文学研究の大家・池田亀鑑は明治29年(1896)日野郡福成村(現在の日南町神戸上)で生まれました。亀鑑は、学問を追求するために上京し、東京高等師範学校(現筑波大学)、東京帝国大学(現東京大学)で学び、やがて「源氏物語」に関わる資料の編集を任されるようになります。亀鑑が生涯をかけて完成させた「源氏物語大成」は、現代でも「源氏物語」の本文研究において基本文献として活用されています。

※講座では、池田亀鑑についての補足解説もあります。

【問合せ】日南町図書館 ☎77-1112

